

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 東京声優アカデミー
設置者名	学校法人 東京メディアアカデミー

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
芸術・文化 専門課程	声優養成科 昼間部 (2年制)	夜・通信	2,400 時間	80 × 2 = 160 時間	
文化・教養 専門課程 (2020.4月開校)	国際コミュニケーション学科 昼間部 (2年制)	夜・通信	2,160 時間	80 × 2 = 160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HPにて授業科目一覧を公開。授業科目の一覧で教員の实務経験に関するチェック欄あり。
(掲載：https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/syllabus/)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 東京声優アカデミー
設置者名	学校法人 東京メディアアカデミー

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HPにて理事名簿を公開している。
(掲載：https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	舞台俳優	2020.4.20 ～ 2023.4.19	教育内容に対する 専門的な知見
非常勤	元アナウンサー	2020.4.20 ～ 2023.4.19	組織運営体制チェ ック
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 東京声優アカデミー
設置者名	学校法人 東京メディアアカデミー

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【授業計画書の作成について】 各授業科目について、講師会での意見交換ならびに、学校運営委員会とも協議し、カリキュラムポリシーに基づきながら各授業担当教員が作成を行っている。 シラバスの作成様式については当校の定める「シラバス作成の手引き」に基づき各学科で作成している。</p> <p>【授業計画作成・公表時期について】 翌年度の授業計画は8月ごろからカリキュラム検討のための職員会議や講師会、カリキュラム検討委員会の協議を経て、最新の「シラバス作成の手引き」に基づき、2月下旬を目途に作成し、当該年度4月にHP上に公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	掲載： https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/syllabus/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>【成績評価の基準】 各学科で定める授業科目による試験により成績評価を行っている。 成績は100点をもって満点とし、50点以上をもって合格としている。</p> <p>【修了の認定】 学則抜粋 第16条 校長は、教育課程の定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。ただし、実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>定期試験、授業への取り組みなどから評価される成績を100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～50点を可、不可49～0点とする評価におきかえて表している。</p> <p>GPA = (各科目の評価ポイント×単位数) / 履修単位数の合計</p> <p>評価ポイント：秀=4、優=3、良=2、可=1、不可=0</p> <p>成績の評価方法はHPでの公開するほか、オリエンテーションやホームルームなどで学生にも周知している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/syllabus/
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>東京声優アカデミーは、手作り教育の実現する「技・感・美」三位一体の教育理念を掲げている。プロの表現者として要求される技術、グローバル化する社会で、様々な人たちと関わり学んでいく感性、心の内側から外見に及ぶトータルな美学を掲げ、この三つをバランスよくカリキュラムに取り入れ、技術や感性を磨き、社会人としての教養やマナーを身につけ、より社会に有用な人材を育成することを目的としている。</p> <p>卒業要件については、各学科が定める所定の講義を習得し、定期試験や発表などの成績評価で合格することを定めている。</p> <p>当校ではディプロマポリシーを策定し、HPで公表している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/syllabus/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 東京声優アカデミー
設置者名	学校法人 東京メディアアカデミー

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	6月に最新情報をHP公開している https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報 声優養成科

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士				
文化・教養		芸術・文化専門課程	声優養成科	○					
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類						
			講義	演習	実習	実験	実技		
2年	昼	2,400 単位時間/単位	680 単位時間/単位	単位時間/単位	1720 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
240人		134人	0人	9人	10人	17人			

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.を参照

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
41人 (100%)	0人 (0%)	39人 (95.1%)	2人 (4.9%)
（主な就職、業界等） 声優事務所（81プロデュース、マウスプロモーション、ケンユウオフィスなど）・劇団（俳優座など）・芸能プロダクション（サンミュージックなど）等			
（就職指導内容） 事務所ガイダンスの開催、個別面談でのカウンセリング、オーディションの斡旋			
（主な学修成果（資格・検定等）） 81オーディション『特別賞』・『小学館賞』・『文化放送賞』、ビジネス能力検定3級			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119人	20人	16.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更・病気療養（精神面）など		
（中退防止・中退者支援のための取組） 半期ごとに担任と個人面談を行いながら、日ごろの声掛けも積極的に慣行している。問題が起きた際には電話等で保護者とも情報共有をしながら、家庭と学校の両面で学生をサポートしていく体制を敷いている。該当の学生にとって最適な将来の選択肢を相談しながら指導している。		

①-2 学科等の情報 国際コミュニケーション学科 (2020年4月開校)

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	国際コミュニケーション学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,160 単位時間/単位	1,680 単位時間/単位	単位時間/単位	480 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		16人	11人	6人	7人	13人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照

成績評価の基準・方法

(概要)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準

(概要)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等

(概要)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の2.を参照

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
2020年4月開校のため卒業生等なし			
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
声優養成科 (1年次)	180,000 円	680,000 円	310,000 円	
声優養成科 (2年次)		760,000 円	310,000 円	
国際コミュニケーション学科 (1年次)	180,000 円	680,000 円	310,000 円	
国際コミュニケーション学科 (2年次)		760,000 円	310,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPに公開している https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者として、関係業界関係者、教育に関し知見を有する者などを含む学校関係者評価委員会を組織し、それぞれの専門的知見を活かし、教育内容や活動・学校運営等について評価を行っている。評価内容は理事会、学校運営委員会で報告され、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元大学講師	2019. 4. 1～2021. 3. 31	学識経験者
企業関係者	2019. 4. 1～2021. 3. 31	企業
企業関係者	2019. 4. 1～2021. 3. 31	企業
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPに公開している https://tmaa.ac.jp/information_disclosure/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://tmaa.ac.jp/

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。